

会 議 事 録

1 会議名	第1回長岡市入札・契約制度に関する検討委員会
2 開催日時	平成31年2月27日（水曜日） 午後6時30分から午後8時まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	(委員) 沢田委員長 鯉江委員 櫻井委員 中村委員 並木委員 (冒頭あいさつのみ) 磯田市長 (事務局) 大滝総務部長、佐藤財務部長ほか関係職員
5 欠席者名	なし
6 議題	1 開会 2 市長あいさつ 3 委員長・委員紹介 4 当委員会の検討の進め方 5 資料説明 6 討議 7 その他 8 閉会
7 会議資料	別添のとおり
8 議事概要	別添のとおり

第1回長岡市入札・契約制度に関する検討委員会 議事概要

- ・冒頭、委員長より、このたびの本市職員による工事入札に関する情報漏えいは、そもそも談合自体の存在が発見されておらず、市職員が談合に関与したものでないため、「官製談合」にはあたらないとの認識が説明された。
- ・そのうえで、透明性が高く、かつ、工事品質も保たれる入札・契約制度を委員会から提言したいとの意向が示された。
- ・本委員会の進め方としては、職員倫理に関する検討会とは異なり、プライバシーに配慮すべき情報の討議が現時点では想定されないため原則公開とし、必要に応じ非公開をその都度判断したい意向が委員長より示され、全委員が同意した。
- ・今回は、第1回目の委員会ということで、資料No. 1～資料No. 4-6により、事件概要や入札・契約制度の現状等に関する説明を事務局が行い、質疑も含め現状認識が共有された。
- ・今後、過去の入札・契約制度の検証を進めるにあたっては、公正かつ透明性のある入札・契約制度の構築という本委員会のテーマに即し行うことが重要との意見があった。
- ・そのため、全ての入札を過去に遡って確認するような進め方では的を得ず、概ね過去10年間の落札情報の中から、予定価格及び最低制限価格のそれぞれに近似する額のことを抽出し、内容を詳しく確認していくこととなった。
- ・現行の制度においても、工事積算や予定価格・最低制限価格の決定手続きが厳正になされていることが各委員より確認されたが、そうであっても、漏らしてはいけない情報が漏れてしまった点を踏まえ、長岡市の入札・契約制度全般を洗い直して、改めるべき点は改めるよう提言すべきとの意見があった。
- ・また、新たな制度設計にあたっては、受注者側の現状や意識なども活かしていくことも検討する必要があることから、入札登録事業者にアンケートをとることも議論することとなり、今後、質問項目を委員会で確認していくこととなった。
- ・また、過去に同様の事件が発生し、制度を見直した自治体の状況も参考情報として提供して欲しいとの要望があった。
- ・委員会としての結論は、概ね3か月を目途に出すことを予定しているが、議論を進めていく中で期間が不足するのであれば、中間報告を行ったうえで、さらに議論を深めることも視野に入れたいとの意向が示された。